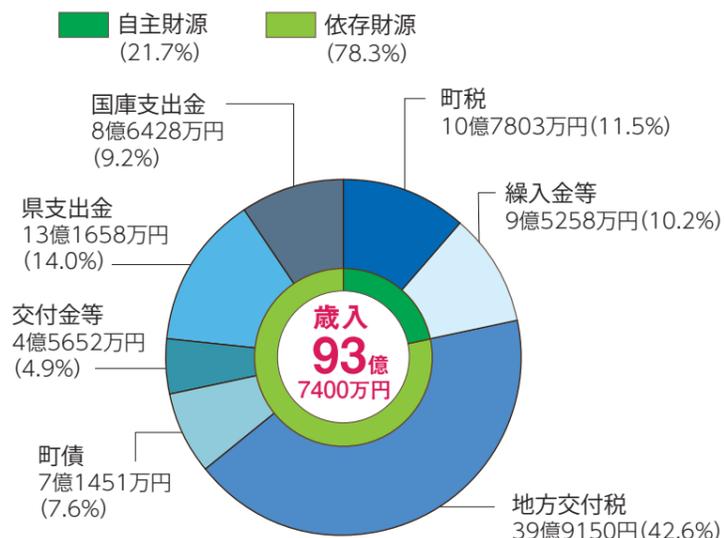


## 一般会計予算の歳入



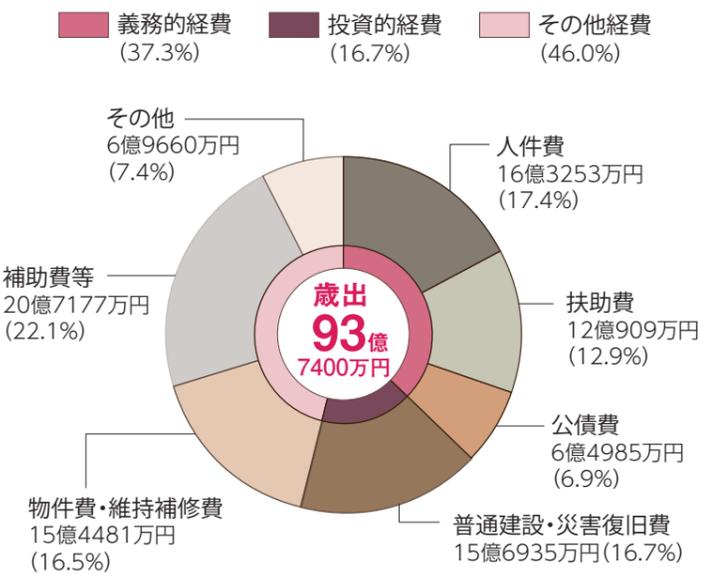
## 国・県支出金の減額、使用料の増額

町税や財産収入等の自主財源の割合が21.7%、地方交付税や国庫支出金等の依存財源の割合が78.3%となりました。

災害復旧事業予算に目途がついたこと伴う国庫支出金の減額や、時代に即した観光駐車場使用料の増額に伴う収入の増により自主財源の割合が増加しています。

借金である町債は、生活に密着した事業や災害復旧事業に充てることとし、将来の元利償還額の一部が交付税措置により補填される有利な起債を活用し、前年度比10.7%増の7億1451万円を計上し、基金からの繰入は、前年度比58.5%減の2億2816万円となりました。

## 一般会計予算の歳出



## 災害復旧費の減額、防災対策と着実に一歩前へ進む予算編成

災害復旧事業において、予算上前年度までに目途がついたことにより前年度比82.2%の減となりました。

普通建設事業は町道整備・改良等に取り組むための予算増により前年度比52.2%増となりました。

町をとりまく環境の変化も目まぐるしく先を見通すのも難しい時代ですが、地域防災計画の見直しや、総合長期計画の見直し、DX化への取り組み、スマート農業や有機農業、高付加価値化によるブランド化推進等、防災対策に取り組んだ上で地域資源を活かした産業振興、国民スポーツ大会へ向けた準備等、着実に一歩前へ進むため重要施策の拡充も図りました。

※金額は、万円単位で調整、割合は、小数点第2位を四捨五入しているため100%にならない場合があります。

# 令和7年度予算

財政課 ☎73-1206

一般会計の予算総額は93億7,400万円となり、前年度と比較すると14億8,600万円の減、率にして13.7%の減額予算となりました。

令和4年度から続く台風や豪雨災害からの復旧事業も予算上は一段落し、災害復旧事業費が減額となったことが要因です。災害復旧事業は前年度予算からの繰越事業として取り組む分も含め一日も早い完了を目指します。その上で、限られた財源の中でも町の抱える様々な課題に対応し、「着実に一歩前へ」進む予算編成としました。

特別会計・企業会計を含む全体予算は134億4,380万円となりました。小水力発電事業特別会計も設置2年目となります。町を取りまく環境の変化に即しながら、国民健康保険や下水道会計での水道管の敷設替事業など、町民生活に直結する事業に引き続き確実に取り組んでいきます。

## 会計別の予算と前年度との比較

(単位：万円)

会計名	令和7年度	令和6年度	差引増減額	増減率	
一般会計	93億7400	108億6000	△14億8600	△13.7	
特別会計	国民健康保険	17億8533	17億415	8118	4.8
	簡易水道	1億1518	1億223	1295	12.7
	介護認定審査会	896	1385	△489	△35.3
	介護保険(事業)	15億1629	14億3904	7725	5.4
	介護保険(サービス)	1501	1425	76	5.3
	後期高齢者医療	2億2522	2億2014	508	2.3
	小水力発電	1345	1377	△32	△2.3
計	36億7944	35億743	1億7201	4.9	
企業会計	上水道事業	1億7068	1億7586	△518	△2.9
	下水道事業	2億1968	2億3769	△1801	△7.6
	計	3億9036	4億1355	△2319	△5.6
合計	134億4380	147億8098	△13億3718	△9.0	

※金額は、万円単位で調整、増減率は、小数点第2位を四捨五入しているため合計と一致しない場合があります。

## 主な事業

### 観光と産業振興を通じたまちづくり

■有機農業推進事業 207万円

高千穂町環境に配慮した持続可能な農業推進協議会(令和6年度に組織化)を通し有機農業をはじめとした環境に配慮した農業に取り組む人材育成を図り、新たなカテゴリーの製品開発へ向けた取り組みにつなげます。また、これまで取り組んできた学校給食への町内産特別栽培米の提供とも連携し推進していきます。

■観光振興事業費(観光駐車場整備等) 1億435万円

コロナ禍も明け、観光客数が順調に伸びています。誘客、情報発信に取り組めます。また、高千穂峡周辺の環境整備に取り組むとともに、第3大橋駐車場の整備も行います。

### 健やかに暮らせる支え合いのまちづくり

■妊婦健康診査事業 726万円

遠距離となる妊産婦健診において、交通費の支援を始め、妊産婦の負担軽減を図ります。

■合併処理浄化槽設置整備事業 679万円

国・県の補助事業により合併処理浄化槽設置整備を支援します。

### 豊かな人間性を育むまちづくり

■国スポ障スポ大会へ向けて 3180万円

2年後に開催される大会へ向けて、国民スポーツ大会推進室を設置しました。また、剣道競技会場となる予定の武道館のトイレバリアフリー化など改修も行います。

■高千穂町ひなた場事業 202万円

幼保・小・中・高校の段階に応じた学びと地域の特性を活かしたキャリア教育を推進します。学校と地域をつなぎ、一貫してキャリア教育に取り組めます。またなか案内所を設置し、小中高生が英語での観光案内を行うなど高千穂ならではの学びに取り組みます。

■高千穂高校魅力化推進事業 1387万円

西臼杵郡内3町が連携し、引き続き高千穂高校の魅力化を推進していきます。

### 安全かつ快適な暮らしやすいまちづくり

■消防施設費 3623万円

防火水槽建設2基、小型ポンプ3台購入等消防施設の向上のための予算を計上しています。

■災害対策費 1067万円

防災備蓄品購入や地域防災計画更新により、今後想定される災害に備えていきます。

■木造住宅耐震診断・耐震化補助金 165万円

■災害関連地域防災かけ崩れ対策補助金 400万円

■農地・農業用施設災害自力復旧事業補助金 450万円

### 町民と行政の協働による持続可能なまちづくり

■国勢調査費 733万円

我が国の最も基本的な統計調査である国勢調査(5年に1回、基準日10月1日)の年です。調査時にはご協力をお願いします。

■まち・ひら・じょう創生事業 2055万円

将来にわたって持続可能なまちづくりへ、総合長期計画や過疎計画を見直しして変化する社会に対応していきます。